作成日 2026 年　7 月　14 日
（最終更新日 2026 年　7 月　14 日）

「情報公開文書」（Web ページ掲載用）

受付番号： 2026-1-341

課題名：小児リンパ腫の稀な病型に関する中央病理診断および疫学研究を利用した後方視的研究

１．研究の対象

対象症例は、2003 年以降に日本小児がん研究グループ(JCCG) または前身の日本小児白血病リンパ腫研究グループ(JPLSG)の中央病理診断で下記のように稀なリンパ腫（疑いを含む）として抽出された症例を対象とします。

【対象疾患】
(1) Extranodal marginal zone lymphoma of mucosa-associated lymphoid tissue (MALT lymphoma)：節外性粘膜関連リンパ組織型辺縁帯リンパ腫（MALT リンパ腫）
(2) Nodal marginal zone lymphoma：節性辺縁帯リンパ腫
(3) Follicular lymphoma / pediatric-type follicular lymphoma：濾胞性リンパ腫/小児型濾胞性リンパ腫
(4) T-cell/histiocyte rich large B-cell lymphoma（THRLBCL）：T 細胞/組織球豊富大細胞型 B 細胞リンパ腫
(5) EBV positive diffuse large B-cell lymphoma, NOS：EBV 陽性びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫, 非特定型
(6) Lymphomatoid granulomatosis：リンパ腫様肉芽腫症
(7) ALK-positive large B-cell lymphoma：ALK 陽性大細胞型 B 細胞リンパ腫
(8) Plasma cell neoplasm：形質細胞腫瘍
(9) EBV positive T-cell and NK-cell lymphoproliferative diseases of childhood：小児 EBV 陽性 T 細胞/NK 細胞リンパ増殖性疾患
(10) Extranodal NK/T cell lymphoma, nasal type（ENKTL）：節外性 NK/T 細胞リンパ腫, 鼻型
(11) Hepatosplenic T-cell lymphoma（HPTCL）：肝脾 T 細胞リンパ腫
(12) Primary cutaneous CD30-positive T-cell lymphoproliferative disorders：皮膚原発 CD30 陽性 T 細胞リンパ増殖性疾患
(13) Primary cutaneous peripheral T-cell lymphomas, rare subtypes:皮膚原発末梢性 T 細胞リンパ腫, 稀なサブタイプ

(14) Peripheral T-cell lymphoma, NOS：末梢 T 細胞リンパ腫, 非特定型
(15) Angioimmunoblastic T-cell lymphoma（AITL）：血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫
(16) Blastic plasmacytoid dendritic cell neoplasm（BPDCN）：芽球性形質細胞様樹状細胞腫瘍
(17) その他のまれなリンパ腫（疑いを含む）/リンパ増殖性疾患

２．研究期間

2026 年 7 月（研究実施許可日）～2028 年 12 月

３．試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

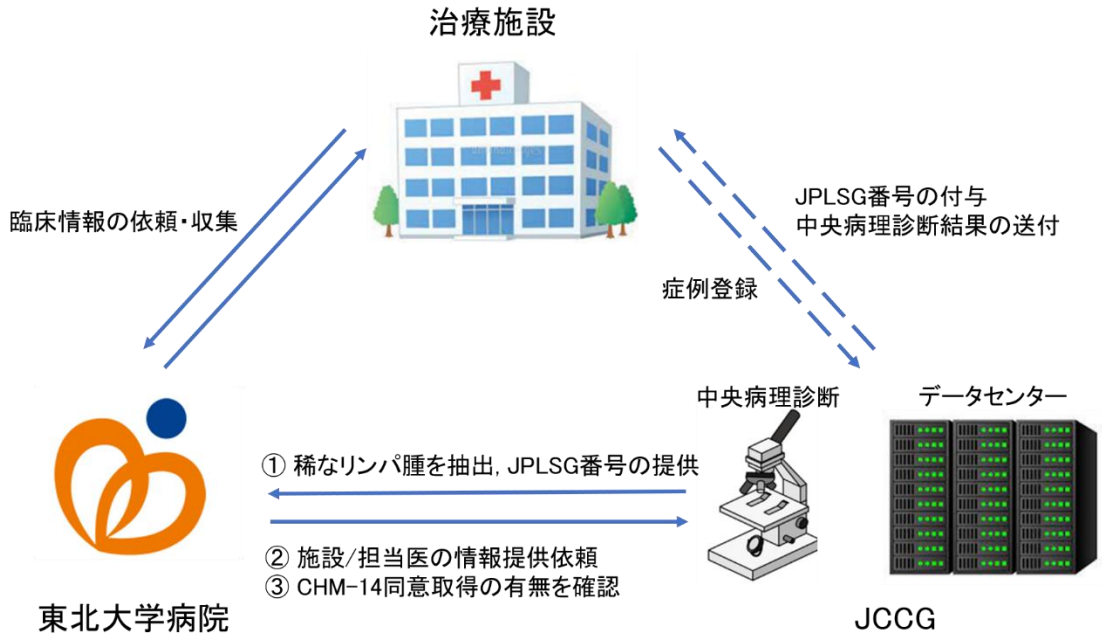
当機関で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。
利用開始予定日：2026 年 9 月 1 日
提供開始予定日：該当なし

４．研究目的

JCCG(JPLSG)参加施設における小児血液腫瘍疾患の病理組織診断と疫学研究で得られる情報をあわせて集積・解析し、稀少疾患症例を有する各施設に追加調査を行うことにより、本邦における各病型の病態、適切な治療法、予後因子などを明らかにします。

５．研究方法

本研究は、治療介入を伴わない後方視的疫学研究です。匿名化された既存の情報を用いた研究であり、新たな患者への侵襲は伴いません。



６．研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、該当症例の(1)～(3)に示す情報の収集を行います。なお、本研究では新規の試料の収集は行いません。
（１）JCCG(JPLSG)データセンターよりデータ収集する情報：JCCG(JPLSG)登録番号、生年月日、性別、施設名、登録診断名、中央病理診断結果、等
（２）中央病理診断施設よりデータ収集する情報：患者背景因子、施設診断、発症部位、免疫学的診断、染色体分析結果および FISH 解析結果、等
（３）診療施設よりデータ収集する情報：Stage 分類、治療内容と臨床効果、安全性評価、転帰、等

７．外部への試料・情報の提供

本研究では外部へ資料・情報の提供は行いません。

８．研究組織

（１）研究代表者および研究事務局

中野　智太
東北大学病院　小児腫瘍科
〒980-8574　宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1
TEL: 022-717-7287, E-mail: tomohiro.nakano.d2@tohoku.ac.jp

（２）既存資料・情報提供のみを行う機関

JCCG（JPLSG）参加施設を対象とし、稀なリンパ腫の症例を有する施設に情報提供依頼をします。

JCCG 公式ホームページ：https://jccg.jp/

９．利益相反（企業等との利害関係）について

当機関では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

本研究は、資金供与は受けずに実施します。将来、公的研究費や民間企業などからの助成を受ける場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等の利害関係について公平性を保ちます。研究代表者や研究事務局、本研究に中心的な役割をもって関わる者の利益相反については、JCCG(JPLSG)で定める利益相反の基準に従います。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

１０．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者に不利益が生じることはありません。

当機関における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学病院　小児腫瘍科　中野　智太
住所　：宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1
連絡先：022-717-7287
tomohiro.nakano.d2@tohoku.ac.jp

当機関の研究責任者：東北大学病院　小児腫瘍科　中野　智太

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1)　診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）
【東北大学病院個人情報保護方針】
http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html

2)　1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）
【東北大学情報公開室】http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。
①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
③法令に違反することとなる場合